

当社の企業活動と患者団体の関係の透明性に関する指針

エーザイ株式会社

2020年4月

エーザイ株式会社は、「患者様とそのご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献することを企業理念として定め、この企業理念のもとヒューマン・ヘルスケア（hhc）企業をめざす」という企業理念の実現をめざしています。私たちの企業活動が、倫理的かつ適法で誠実に行われていることを社会から正しくご理解いただくためには、私たちと患者様団体（以下患者団体*）との関係について透明性を確保する必要があると考えています。

2012年3月に日本製薬工業協会が発表した「企業活動と患者団体の関係の透明性ガイドライン」の内容を受けて、エーザイ株式会社及び国内子会社（以下エーザイ）においても以下のとおり患者団体との関係の透明性に関する指針を定めています。エーザイは、本指針に従い患者団体に対する資金提供等について公開いたします。

*患者団体とは、患者様・ご家族、その支援者が主体となって構成され、患者様の声を代表し、その当事者を支え合うとともに、より良い保健・医療・福祉の向上を目指し、原則として定款・会則により定義された役割や目的を持つ団体です。

1. 指針策定にあたって

社会的役割とより善い社会の実現に向けて

エーザイ株式会社の使命は hhc 理念の実現であり、その理念を 2005 年の定時株主総会で定款に採り入れました。すなわちエーザイ株式会社の使命は患者様満足増大であり、その結果として売上、利益がもたらされ、この使命と結果の順序を重要と考えています。新薬の継続的な創出、安定的な製品供給ならびに有効性・安全性を中心とした情報提供によりその達成を目指しています。以上の使命を果たすため、エーザイ株式会社の社員は患者様一人ひとりの喜怒哀楽に共感することによって、患者様とそのご家族のニーズや悩みを理解した上で企業活動を行い、継続的に患者様やそのご家族もしくは患者団体と交流しております。また、国内子会社においても、企業活動の根幹は hhc 理念にあることを十分に認識し、各社で定めた企業理念の実現に向けて活動しています。

透明性に関する指針の必要性と患者団体との協働と独立性の尊重

エーザイは患者団体とパートナーシップに基づいた活動によって信頼関係を構築することが必要であると考えております。患者団体との関係について透明性を確保することにより、エーザイの活動が、患者団体の独立性を尊重する倫理性と相互理解を担保した上で患者団体の活動・発展に寄与していることを一般社会から正しく理解を得るために当指針を策定いたしました。

2. 情報公開の方法および対象

1) 公開方法

エーザイ株式会社のホームページを通じて、エーザイの前年度（4月1日～3月31日）分の金銭の支払いについて、決算終了後に公開*します。なお、公開対象項目については、団体名を個別に公開することから、事前に公開に対する同意の手続きを取らせていただきます。

*EA ファーマ株式会社は、日本製薬工業協会の会員企業として、自社ホームページにおいて患者団体に対する資金提供等に関し公開を実施しています。

2) 公開開始時期

エーザイ株式会社は2013年度分(2013年4月1日～2014年3月31日)から、EAフ
ァーマ株式会社は、2016年度分(2016年4月1日から2017年3月31日)から公開を開
始しています。

その他の国内子会社については、2019年度分(2019年4月1日から2020年3月31
日)から公開を実施します。

3) 公開対象

①直接的資金提供

対象：寄付金、会費・賛助会費、協賛費、広告費など

内容：直接資金提供を行った患者団体名および費用項目ごとの金額を記載します。

②間接的資金提供

対象：患者団体支援を目的とした企業主催・共催の講演会等に伴う費用

患者団体支援に関連して外部業者に委託した費用

内容：間接的資金提供を行った患者団体名および間接的資金提供総額を記載します。

③依頼事項への謝礼等

対象：講師、原稿執筆、調査、アドバイザー等の費用

内容：当社から依頼した患者団体名および費用項目ごとの金額を記載します。

④その他

対象：労務提供

内容：提供した患者団体名を記載します。

(以 上)